吉川市物価高騰対策商品券発行事業業務委託公募型プロポーザルに係る質問事項への回答（２/１３回答）

	質問項目	質問内容	回答
1	６ 業務内容 （３）同封チラシ等の作成、印刷	対象者データの受領ツールはクラウドストレージサービス「box」の利用で問題ないでしょうか。	現時点でお答えできません。個人情報保護措置を講じることができる受領ツールであれば問題ございません。
2	（５）商品券等の発送	対象者データの受領から各世帯への商品券到着スケジュールにおいて、現時点の予定では非常にタイトなことが想定されますがこのスケジュールは受注後、協議の上で相談することは可能でしょうか。	商品券利用開始日の１０日前までに対象者の手元に届けることについては協議できません。対象者データの受け渡し時期や商品券送付開始時期についてのスケジュールは相談可能です。
3	（６）不達の商品券の再発送業務	「対象者から再発送の依頼があった際はその都度対応し、再発送に係る費用は受注者負担」とありますが、見積算出にあたり不達の想定割合をご教示ください。	実績がないため、不達の想定割合はありません。
4	P.2 対象者数	各世帯および低所得者の方の割合をご教授いただけますでしょうか。	１月１日時点の各世帯の割合については以下のとおりです。 ・1人世帯：12,496 ・2人世帯：8,832 ・3人世帯：5,353 ・4人世帯：4,835 ・5人世帯以上：1,600 低所得世帯等の者の割合については、事前にお伝えする事ができません。
5	P.3(5)商品券の発送	商品券の発送を行う際には対面での受け取りは必須でしょうか。	お見込みのとおりです。
6	p.5(10)事業者の募集及び管理	募集に際し市内の小売・飲食店のリストの一覧をご共有いただくことは可能でしょうか。	可能です。

	質問項目	質問内容	回答
7	仕様書 P5 6（10）	今回の本事業に参画できる市内対象店舗の連絡先を全て貴市では把握されていますでしょうか。	全ては把握しておりません。
8	仕様書 P5 6（10）	貴市での事業者目標が300店舗との事ですが、300 店舗とした根拠をお示しください。	令和4年に実施した吉川市プレミアム付商品券発行事業での加盟店舗数を元に算出しています。
9	仕様書 P5 6（10）	事業者への市民向け利用案内ポスターのサイズ（ A3、A2 等）に指定はございますか。	A3以上のサイズで作成を想定しております。
10	仕様書 P5 6（11）	事業者に対する換金は、月何回といった指定はないという認識でよいでしょうか。	月1回以上を想定しております。
11	仕様書 P5 6（12）	原資を管理する専用口座に規定はございますでしょうか。（無利子、事務局名義等）	専用口座の名義については、受託者の名称が入るようにしてください。（例：「株式会社〇〇（吉川市商品券事業）」など） また、多額の公金を管理することに鑑み、預金保険制度の対象範囲内での管理や決済用預金の活用など、原資の安全性を十分に確保できる対策を講じるものとします。なお、利子が発生した場合は、事業終了後に清算（返還）いただきます。
12	仕様書 P6 6（12）	商品券の 回収用の返信用封筒の送料（切手代）は受託者、事業者どちらの負担になりますでしょうか。仮に、受託者負担であった場合、返信回数は月に１回でも構わないでしょうか。	回収用の返信用封筒の送料（切手代）は、受託者負担になります。返信回数については、月1回以上を想定しております。

	質問項目	質問内容	回答
13	仕様書 P2 6 (1)	商品券500枚券、１枚づつQRコードを印字する事は認められますか。	印字する目的、効果等をプロポーザルにてご提示ください。内容に問題がなければ印字を認めます。
14	実施要領P1 4	共同企業体で本事業への入札は、認められますか。	プロポーザル実施要領４参加資格要件を満たしていれば可能です。但し、４(7)については、共同企業体の構成員いずれかが条件を満たしていれば問題ありません。
15	仕様書 P3 6 (4)	貴市で想定されています送付想定世帯数をご教示ください。	１月１日時点の世帯数は３２，６６６のため、近い世帯数を想定しております。
16	仕様書 P3 6 (4)	世帯への送付は、世帯の人数問わず、封筒のサイズは長三封筒で送れる想定ですか。	各世帯に合わせたサイズのもので送付を想定しております。
17	仕様書 P2 6 (3)	貴市から提供されるデータは外字処理後のデータになりますか。	データ自体は外字置換等の処理を行っていないオリジナルの状態で提供し、あわせて外字フォントファイル（.TTE）を配布します。受領側にて外字の表示設定をお願いします。
18	仕様書 P3 6 (6)	貴市が想定されています発送後の再配達率（再配達世帯数）をご教示ください。	再配達率はありません。参考までに1月1日時点の吉川市の構成人数ごとの世帯数は以下のとおりです。 ・1人世帯：12,496 ・2人世帯：8,832 ・3人世帯：5,353 ・4人世帯：4,835 ・5人世帯以上：1,600

	質問項目	質問内容	回答
19	仕様書 P3 6（6）	対象者から依頼が入った再発送にかかる費用も委託料に含めてよいという認識で合ってますでしょうか。	お見込みのとおりです。
20	仕様書 P4 6（9）	コールセンターの設置期間（平日のみかどうか）、時間、フリーダイヤルでなくても構わないかご教示ください。	開設期間については、仕様書６（１７）にスケジュール（予定）を記載していますが、設置期間、時間どちらも指定はありません。プロポーザルにてご提示ください。 フリーダイヤルでなくても問題ありません。
21	仕様書 P4 6（9）	過去の同様事業の運営から想定されるコールセンターの受電件数をご教示ください。	コールセンターの見込み受電件数はわかりません。参考までに、令和４年度吉川市プレミアム付商品券事業では７９３件です。
22	仕様書 P4 6（8）	事務局の開設場所ですが、業務内容によって２か所に設置する想定です。責任者もそれぞれに配置し、貴市との連絡体制に支障がないようにすれば認められますか。	問題ありません。
23	６－（１）―①	発行冊数等の数量根拠となる「基準日」が本事業決定後の日程になっておりますが、見積の試算に使用する数量は現在貴市HP等で確認できる最新の人口や世帯数（令和8年1月1日現在）の数量を見積試算根拠として作成してよろしいでしょうか。 原資（93,249千円）、人口から想定するに、 通常１冊/人配布：52,165名、2冊/人（低所得世帯）配布：20,000名、要配慮1冊/人配布：1,084名で良いか？ また、構成人数ごとの世帯数の想定は？（封入封緘作業に関係します）	最新の人口や世帯数（令和8年1月1日現在）の数量を見積試算根拠として作成して問題ございません。 1月1日時点の吉川市の構成人数ごとの世帯数は以下のとおりのため、それに近い世帯数を想定しております。 ・1人世帯：12,496 ・2人世帯：8,832 ・3人世帯：5,353 ・4人世帯：4,835 ・5人世帯以上：1,600 低所得世帯等の者の構成人数ごとの世帯数については、事前にお伝えすることができません。

	質問項目	質問内容	回答
24	６－（１）―①	商品券について、低所得世帯等は同じセット内容の商品券を２冊送付するという認識で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。但し、商品券は通し番号等で全市民と低所得世帯で区別できるよう作成してください。
25	６－（３）―①	商品券配布開始が４月より随時となっているため、同封する制度案内チラシはそれまでに完成している必要があります。一方で制度案内チラシに掲載する取扱店舗の募集は本事業の受託が３月となるため、おおむね１ヶ月しか事業者の募をする期間がないため、十分な数の掲載ができない可能性があると考えています。取扱店舗一覧はHP等で掲載することにし、制度案内チラシにはQRコード等を掲載することでHPに誘導し確認する仕組みを検討しているが、それでも問題ないでしょうか。 （制度案内チラシには取扱店舗は掲載しない）	契約後の市との協議によって決定します。
26	６―（５）	商品券の発送は一括での発送でよろしいでしょうか？（要配慮世帯、再送世帯のみ随時作業が発生？）	お見込みのとおりです。但し、追加で発送する必要のある世帯があった場合は臨時作業を依頼します。
27	６－（８）	事務局の設置場所は受託者指定の場所でいいと認識しているが、市内や県内など設置場所に指定はありますか。	特にありません。
28	６―（９）	コールセンターの設置場所は受託者指定の場所でいいと認識しているが、市内や県内など設置場所に指定はありますか。	特にありません。
29	６－（９）	コールセンターの電話番号に指定はありますか。０５０から始まるIP電話や市外・県外の局番電話でも宜しいでしょうか。	問題ありません。

	質問項目	質問内容	回答
30	６－（１０）	事業者の募集に際し、吉川市商工会や吉川団地名店会等に協力を要請することは可能でしょうか（あるいはすでに下話が進めてあるか）。	**可能です。**